



STAR CHANNEL PRESS RELEASE

マーティン・スコセッシとミック・ジャガーの最強タッグが実現

『VINYL - ヴァイナル』

-Sex, Drugs, Rock' n' Roll & NY-

2016年7月11日(月)より11:00～独占日本初放送

**DONT
MISS**

スターチャンネル(株式会社スター・チャンネル:東京都港区・代表取締役社長:小坂恵一)は、アカデミー賞監督マーティン・スコセッシと「ローリング・ストーンズ」のミック・ジャガーがタッグを組み、1970年代のニューヨーク音楽シーンと激動の時代を赤裸々に描き出したHBO®製作の海外ドラマ『VINYL - ヴァイナル - Sex, Drugs, Rock' n' Roll & NY』の独占日本初放送を決定いたしました。

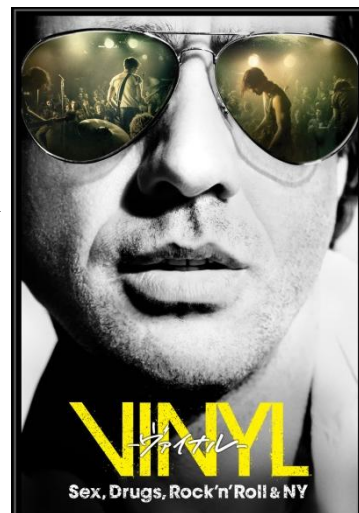
『VINYL』は、70年代のNYを舞台に、アメリカン・ドリームを夢見る野心家たちが欲望むき出しの人間模様を繰り広げる、音楽業界を舞台にしたドラマです。

本作には、当時の音楽シーンを牽引した「ニューヨーク・ドールズ」

「レッド・ツェッペリン」など、実在するアーティストたちが重要なキャラクターとして登場し、衣装・小道具も当時のヴィンテージを使用するなど、細部に至るまで忠実に当時の様子を再現しています。

また、全世界が熱狂した『ゲーム・オブ・スローンズ』など映画級のドラマを続々と世に送り出しているHBO®製作作品ということもあり、音楽ファン以外からも待望の声が多く、満を持しての7月放送開始です。

さまざまなカルチャーが入り乱れるエキサイティングな時代を、ロックミュージックを中心に熱く描いた本作は、当時を知る人はもちろん、知らない世代の心をもつかむ作品、是非ご覧ください。



©2016 Home Box Office, Inc. All rights reserved. HBO® and all related programs are the property of Home Box Office, Inc.

『VINYL - ヴァイナル - Sex, Drugs, Rock' n' Roll & NY』

【STAR1 字幕版】 7月11日(月)スタート 毎週月曜 午後11:00～ ほか
【STAR3 二カ国語版】 7月13日(水)スタート 毎週水曜 午後11:30～ ほか

<スターチャンネルについて>

BSハイビジョン3チャンネルおよびオンデマンドサービスで、映画をお届けするプレミアム映画専門チャンネル。

劇場公開から間もないハリウッドスタジオの最新作から、映画史に残る不朽の名作、日本唯一の吹替専門チャンネルによる吹替作品の数々など、映画専門チャンネルならではの多様なラインナップを編成。また、『ゲーム・オブ・スローンズ』や『ダウントン・アビー』など、映画級のクオリティを誇る話題の海外ドラマも、最新シーズンを独占日本初放送でお届けしています。

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社スター・チャンネル PR担当:木曾 TEL: 03-6403-3651 E-mail: takao_kiso@star-ch.co.jp

株式会社スター・チャンネル URL: <http://star-ch.jp/>

●映画界の巨匠とロック界のレジェンドによる夢の豪華タッグ！

製作総指揮を務めるのは、ハリウッドを代表するフィルムメーカーのマーティン・スコセッシと、伝説のロックバンド「ローリング・ストーンズ」のフロントマン、ミック・ジャガー。スコセッシはこれまでに「ローリング・ストーンズ」の楽曲を数多く自作に起用しており、ジャガーから「1970年代ニューヨークの音楽業界を描きたい」というアイデアを持ちかけられると、すぐに意気投合して企画を練り始めた。構想20年、当初は映画化を考えていた2人だったが、HBO®ドラマ『ボードウォーク・エンパイア 欲望の街』でスコセッシと組んだ敏腕プロデューサーのテレンス・ウィンターが加わったことで、より登場人物を深く掘り下げられるドラマシリーズの製作に踏み切る。第1話はスコセッシ自身がメガホンを取り、HBO®ならではの映画級ドラマが完成した。

●激動の時代を切り取った必聴サウンド！1970年代のニューヨークをリアルに再現

70年代のニューヨークは、ロックはもちろん、パンクやファンクなど新しい音楽ジャンルの波が到来し、さまざまなカルチャーが入り乱れた最もエキサイティングだった時代。当時をよく知るスコセッシとジャガーならではの、リアリティが徹底された1970年代のニューヨークの街並みも必見。

●個性派キャストによる豪華群像劇！

ミック・ジャガーの息子も劇中パンクバンドのボーカルを熱演！

『ボードウォーク・エンパイア 欲望の街』での演技を高く評価されたボビー・カナヴェイルが、激情家の主人公を熱演。さらに、オリヴィア・ワイルドら実力派のほか、ミック・ジャガーの実の息子ジェームズ・ジャガーが好演していることも話題。

CAST

ボビー・カナヴェイル (リッチー・フィネストラ)

崖っぷちの音楽レーベル「アメリカン・センチュリー・レコード」の社長。

その確かな“耳”で一度は名声を手にするものの、赤字が膨らみドイツ企業に会社を売却することを決意するが、失意のどん底で遭遇したパンクバンドに陶酔。もう一度、音楽の可能性と自分の“耳”を信じて、人生を賭けた再起に挑むことを心に決める。激情家で信じたことには一直線に突き進むが、無鉄砲なあまり空振りすることも多い。



レイ・ロマーノ (ザック・ヤンコヴィック)

「アメリカン・センチュリー・レコード」の宣伝部長。リッチーの暴走を食い止める冷静さを持ちながら家庭では妻の尻に敷かれ、威厳のなさにも悩むなど繊細な一面も。



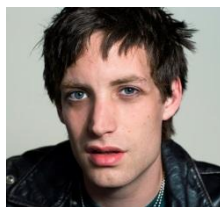
オリヴィア・ワイルド (デヴォン・フィネストラ)

リッチーの妻であり、アンディ・ウォーホルの元ミュージック。家庭を顧みず仕事に打ち込む夫を、陰ながら支えるが…。



ジュノー・テンブル (ジェイミー・ヴァイン)

「アメリカン・センチュリー・レコード」で働くA & Rアシスタント。上昇志向が強く、若い女性の活躍が浸透していない業界の壁を破るべくスター発掘に野心を燃やす。



ジェームズ・ジャガー (キップ・スティーブンス)

イギリス出身でパンクバンド「The Nasty Bits」のリード・ボーカル。偶然出会ったジェイミーに見出され、ブレイクのチャンスを得る。